

野洲中学校



8月20日

第2回野洲中学校学校運営協議会が開かれました。

はじめに校長先生から、この夏中学校体育連盟の大会で生徒はよくがんばっていること。特に、陸上の800m走で全国大会に出場しました。それを記念して垂れ幕を作り校舎に掲出し、地域の皆さんにお知らせする予定であることが報告されました。

1学期の振り返りで、生徒は落ち着いて学習に取り組んでいることや若い先生が学校に活気をもたらしており、教師のスキルアップを学校全体で取り組んでいることなどが報告されました。

地域学校協働活動では、ひまわりプロジェクト/オレンジガーデンプロジェクト/絵本の読み聞かせ/認知症サポーター養成講座が実施されました。2学期以降は、保育学習「Hug Baby」(3年生)/三上山登山の準備を進めていることが報告されました。絵本の読み聞かせは3年目に入り、今後の展開について意見交換が行われました。

プールの授業について、成果と課題が報告されました。

成果：安全確保のため、支援員や教育委員会からも人員招集をして、今年はすべての学年で水泳の学習が校外の施設(サンネス)で実施することができたこと。

課題：指導以外に準備、後片付け、更衣室の復旧などの人手が必要で、管理職が交代で実施していたこと、2コマを使って、40分程度の学習が3回というのが実情であること。

その他、体育館の空調設置など、市予算に関係する課題について、学校運営協議会からも働きかけができないかを話し合いました。

最後に校長先生から「地域学校協働活動の様子も学校ブログによく載せています。ぜひ見てください。」との声を受け、委員みんなでブログを読みました。

次回は11月26日を予定しています。

